

12月22日(火曜日)「試練があっても」

【新改訳 2017】

ヤコブ 1:2-4

「……さまざまな試練に会うときは、それを……喜びと思いなさい。信仰がためされると忍耐が生じる……からです。その忍耐を完全に働かせなさい。そうすれば……欠けたところのない、成長を遂げた、完全な者となります。」

キリストを信じたら、試練や苦悩がまったくなくなるというわけではありません。ご利益信仰ではないからです。そのような宗教の宣伝を当てにしてはいけません。

キリストを信じる者には、その信仰のゆえに、試練をも喜びとすることができるという祝福があるのです。ここには、神への信仰—試練—忍耐—成長—完全という1つの霊的祝福の公式を見ることができます。野球ならぬ、霊的な勝利の方程式です。

先に、旧約聖書からヨブの苦難を読みました。聖書は、苦難や試練のない生活ではなく、それらを克服し、あるいは通り抜けて成長する生き方を約束しているのです。「試練に耐える人

は幸いです。……苦しんでいる人は祈りなさい」(12 節)とヤコブは続けています。

～祈り～

主よ。地上での生活で試練を避けることはできません。みことばのように、忍耐を働かせて克服することができるように、そして祝福にあずかれるように導いてください。

【学びのために】

霊的祝福の公式といっても、実際には、ケース・バイ・ケースで考えなければならない面もあります。もっと悲観的なパターンもあるでしょう。しかし、キリストにあって忍耐する時、勝利があるのです。5月29日、30、31日も参照。